

「八幡小学校の史跡巡りの取組」

1 学校名

薩摩川内市立八幡小学校

2 学年・人数

3・4年生 16人

3 日時・場所

(1) 史跡巡りの日時・場所

- ・ 学習会：5月～12月 ふるさと・コミュニケーション科
- ・ 八幡地区の史跡調べ
：平成29年6月～7月（不定期実施）
諏訪神社，栗山神社跡地蔵尊，田海神社，西川内城址
逆修塔，馬頭神社
- ・ 八幡地区史跡巡りウォーキング大会（八幡下地区）
：平成30年3月10日（土）
石敢當，八幡神社（白浜），霧島大権現，観音山（耳神社）
六地蔵（白浜・杉ノ角），大明神社跡，熊野神社，阿羅人神社
- ・ 発表資料作成
：平成29年12月 ふるさと・コミュニケーション科，放課後

(2) 発表の日時・場所

- ① 平成29年10月
八幡地区コミュニティセンター「石蔵市」
- ② 平成29年10月29日（日）
八幡地区文化祭・学習発表会

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

(1) 名称・時代

- ・ 諏訪神社
すわじんじや
- ・ 栗山神社跡地蔵尊
くりやまじんじやあとじぞうそん
- ・ 西川内城址（山城）
にしかわうちじょうあと
- ・ 逆修塔
ぎやくしゅうとう

(2) 特徴

諏訪神社…寛延2（1749）年自下から遷座。祭神は健御名方神（たけみなかたのかみ）・南方刀美神（みなみかたとみのかみ）である。鉦踊り（実は五穀豊穡を祈願するための踊りである。）・祭日は8月24日で朝鮮の役，関ヶ原の役に出陣する兵士の士気を鼓舞するために始まった。

栗山神社跡地蔵尊…祭神は大山昨命（おおやまくいのみこと）である。大正7年紫尾神社に合祀されたが、その後祭神が納得できないとのお告げがあり、跡地に地蔵尊を造立して祀った。

西川内城址（山城）…平安から鎌倉時代前半のもので字城ヶ宇都にある。城之段と呼び、西川氏の城址である。西川氏は、東郷大前（おおくま）氏に属し、東郷渋谷重親に攻略された。

逆修塔…死後の冥福を祈るため、生前に作っておいた自分の墓。平安中期頃から戦国争乱の時代に盛んに行われた。墓があれば、どこで死んでもいいと、思い切って戦いができたと言われている。

5 保存会や地域との連携の具体

ふるさと・コミュニケーション科において史跡巡りを行った。郷土誌やコミュニティ協議会作成の資料などを調べたり、現地へ行き写真を撮ったりして、発表資料を作成した。

6 活用の取組の工夫した点

資料を制作する際にはイラストや写真を活用して、分かりやすい、見やすい資料作りを心掛けた。

7 取組の様子（研究発表、創作劇等）



【史跡巡り①】



【史跡巡り②】

8 参加児童・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【児童】

- ・ たくさんの神社があつて驚いた。まだ、半分も調べていないので詳しく調べたい。
- ・ 地域の人のお話はとても分かりやすかった。また聞いて勉強したい。

【教員】

- ・ この学習は、確実に次学年に引き継ぎ、語り継ぐ必要がある。
- ・ 日頃から地域の方々とのネットワークを構築する必要がある。

【地域の方から】

- ・ 地域に関心を持ってもらうようお互いに工夫したい。